

産業展示館の平成30年度管理状況

様式3

施設所管課	商工労働部経営支援課
施設管理者	(一財)石川県県民ふれあい公社
指定期間	平成30年4月1日～平成35年3月31日
中期経営目標 (H30～H34)	①貸館施設の稼働率を3年間で50%に高めます。 ②利用者アンケートによる満足度調査において、利用者サービスは、引き続き95%以上を目指し、施設の維持・管理は、95%以上を目指します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントが集中する等、駐車場が足りなくなることが予想される場合には、主催者と事前に打合せをし、誘導員の配置を依頼する等、駐車場混雑の緩和に努めた。また混雑が予想される日の数日前には、西部緑地公園周辺に当日の混雑を周知する看板を事前に設置した。 ・産業展示館を利用される主催者だけでなく、イベントの設営業者や陸上競技場の利用団体である石川陸上競技連盟や石川県サッカー協会やツエーゲン金沢の関係者等、県立野球場の利用団体である石川県高等学校野球連盟等と連絡をとり、イベントの重複時の対応を相談しながら、円滑な運営に努めた。
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集客力の相乗効果を図るため、公社HPにより、産業展示館の空き館状況の情報を提供するだけでなく、西部緑地公園内のイベント・陸上競技場の行事・県立野球場の試合情報を随時提供した。 ・会議室のパンフレットを作成し、利用団体に配布する等、会議室の利用促進に努めた。

(2) 平成31年度における取組内容の見直し等

実施内容
<ul style="list-style-type: none"> ・改修されていない電気設備の優先すべきものの調査を行う。 ・施設や設備で改修すべきものの調査を行う。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H26年度 (基準値)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	前年度比	H31年度 (目標値)
(1) 利用者数	882,550人	981,195人	1,062,000人	1,001,271人	1,032,020人	103.1%	950,000人
(2) 貸館稼働率	35.9%	42.1%	42.0%	38.2%	44.8%	6.6割↑	50.0%
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス	94.4%	96.6%	97.5%	88.0%	94.4%	6.4割↑	95%以上
施設の維持管理	91.8%	93.9%	98.5%	90.2%	93.4%	3.2割↑	95%以上

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る対前年度増減理由>

指標	対前年度増減理由
利用者数	車の展示販売、就職セミナー等、大きなイベントが増加し、対前年度3.1%増
貸館稼働率	7月～8月の夏期に5日以上の特長期間の利用数が増え、6.6割↑の増

<利用者アンケート結果（平成30年10月実施 有効回答数50件）>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	39.7%	54.8%	4.8%	0.7%
施設の維持管理	40.7%	53.1%	6.2%	0.0%

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	1～4号館の館内トイレ清掃をイベントの使用前後に行い、展示館の快適な利用に努めている。
(2) 設備保守点検	以下のとおり、設備保守点検を実施。 ・電話、放送設備：通年 ・消防設備：年2回 ・非常用直流電源：通年 ・エレベーター：通年 ・機械設備：通年 ・シャッター保守：年1回 ・排煙システム：通年
(3) 植栽維持管理	産業展示館の周囲にある芝生や草地の刈り込み、受電設備の周辺の草刈りを行っている。
(4) 警備	一年を通して産業展示館の夜間警備を行い、西部緑地公園の園内を定期的に巡回している。年末・年始の休業期間中の6日間は、日中も常駐し、巡回している。
(5) 小規模修繕	以下のとおり、小規模修繕を実施。 ・1号館前階段等修繕 ・2号館多目的室トイレ配管修繕 ・3号館排水ポンプ取替修繕 ・4号館電気室真空遮断器等取替修繕 ・全館消防設備修繕 ・全館照明器具取替修繕

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・電気設備等の定期点検 月1回 ・危機管理マニュアルの策定 ・消防訓練の実施 年2回(11月、3月) ・安全衛生委員会の実施 月1回 ・コンサルタントによる安全点検の実施 年1回 ・繁忙期前の集中点検の実施 年2回 ・常勤監事による安全監査の実施 年1回
(2) 個人情報の管理状況	公社における個人情報保護規定及び事務要項に基づき、適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
1～4号館	210	無し	—
合計	210	0	—

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
1～4号館	283,392	無し	—
合計	283,392	0	—

(3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	183,044	人件費	21,128
		光熱水費	58,844
		修繕費	14,747
		その他	88,325
合計 ①	183,044	合計 ②	183,044
収支差額 ①-②	0		

6 利用者等からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成30年9月	1号館自動火災装置が誤作動する	専門業者で修繕を行い、改善済
平成31年2月	1号館の放送設備が不安定でマイクが切れる	専門業者で修繕を行い、改善済

7 事故、故障等

年月	内容	対応
平成31年2月	1号館ボイラー故障で暖房が使えない	ストーブを置く等の応急処置、専門業者で補修

8 その他報告事項など

平成30年7月、円形池床修繕

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・予約がキャンセルになった場合、他の利用者に連絡し、出来るだけ空き館を埋めるようにしている。 ・産業展示館だけでなく、公園、陸上競技場、県立野球場等のイベント主催者間で会議を行い、混雑緩和に努める等、スムーズなイベント開催ができるようにしている。 ・イベント予約者とこまめに連絡をとり、内容変更等に対応している。 ・同日開催イベントがある場合、産業展示館の主催者だけでなく、陸上競技場の主催者、県立野球場の主催者と話し合いをして、トラブルを未然に防ぐようにしている。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・産業展示館の電気設備以外にも、西部緑地公園全体の高圧受電設備を毎月定期点検等を行い、電気設備の早期の故障や異常発見に努めている。 ・毎月、安全衛生委員会を開催し、施設の安全管理についても討議し、施設等の維持管理に役立てている。特にゴールデンウィーク前の施設の集中心点検を実施し、危険な箇所を修繕を行っている。 ・産業展示館の館内だけでなく、展示館周囲の除草等清掃を行っている。特に受電設備周辺草地の除草を定期点検の合間に行っており電気設備の状況把握・安全確保に努めている。 ・コンサルタント、担当職員、常勤監事による安全点検を実施し、来館者の安全・安心確保のため産業展示館の内外の必要な補修、修繕を速やかに実施している。

(3) 管理運営体制	B	<p>・安全衛生委員会を月1回開催することにより管理体制の強化に努め、安全な管理運営を行っている。</p> <p>・西部緑地公園内におけるイベントが多数あるため、公園内各施設との連携強化により、産業展示館の円滑な運営に心掛けている。</p> <p>・産業展示館の施設が老朽化しており、特に電気設備の一部は改修されたが耐用年数を経過した設備・機器が使用されているため、これからも電気主任技術者が毎月、高圧設備を定期的に点検をしていく。今後も石川県に電気設備の状況について、連絡・相談し、安全確保・故障被害の低減を図る。</p>
総合評価	B	<p>・施設の設置目的とスポーツ施設との共存させる管理運営に加え、ノウハウを活かした利用促進に努め、利用者増となっている。</p>

○ 評価基準

- A (優) : 仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B (良) : 仕様書等に定める水準を上回っている
- C (可) : 概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D (不可) : 仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A (優) : 優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B (良) : 優れた管理運営がなされている
- C (可) : 適正な管理運営がなされている
- D (不可) : 改善が必要である

10 助言・指摘事項